

事業者排出量削減報告書

(宛先) 京都市長		平成 25年 7月 17日					
報告者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市中京区西ノ京車坂町9		報告者の氏名 (法人にあっては、名称及び代表者名) 医療法人社団洛和会 理事長 矢野一郎  電話 075 - 581 - 1763					
主たる業種	医療 介護機関				細分類番号	8   3   1   1	
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/> ア 京都市地球温暖化対策条例第2条第1項第6号 <input type="checkbox"/> イ又はウ <input type="checkbox"/> エ						
計画期間	平成 23年 4月から平成 26年 3月まで						
基本方針	原単位で-5.21%を目指します。						
計画を推進するための体制	ファシリティアを中心とし、省エネに関する情報発信、指導や施策を行う。						
温室効果ガスの排出の量	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (22)年度	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度	増減率	
	事業活動に伴う排出の量	5,081.2 トン	4,790.6 トン	4,879.4 トン		-4.9 パーセント	
	評価の対象となる排出の量	5,081.2 トン	4,790.6 トン	4,879.4 トン		-4.9 パーセント	
	実績に対する自己評価	23年度より若干の増加はあるが、気象条件や稼働率による変動の範囲内であり、基準年度に比べ削減が進んでいると考える。					
原単位当たりの温室効果ガス排出量等	事業の用に供する建築物の用途	原単位の指標	基準年度 (22)年度	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度	増減率
	病院等	事業活動に伴う排出の量 (延床面積×100)	9.63	9.34	9.41		-2.65 パーセント
		事業活動に伴う排出の量 ( )					パーセント
	実績に対する自己評価	23年度より若干の増加はあるが、気象条件や稼働率による変動の範囲内であり、基準年度に比べ削減が進んでいると考える。					
重点的に実施する取組の実施状況		基準年度 (22)年度	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度	備考	
		25.0 パーセント	16.0 パーセント	64.0 パーセント			
具体的な取組及び措置の内容	(23)年度	エアコンの温度を適正設定した。					
	(24)年度	不在時の機器停止、照明のLED化					
	(25)年度						
通勤における自己の自動車等を使用することを控えさせるために実施した措置	措置の内容	ノーマイカーデーを設定し職員に公共交通機関での通勤を促す。					
	上記の措置を実施した結果に対する自己評価	車で通勤する職員が多数いるため効果があると判断した。					
森林の保全及び整備、再生可能エネルギーの利用その他の地球温暖化対策により削減した量	区分	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度	備考		
	森林の保全及び整備によるもの	0.0 トン	0.0 トン				
	地域産木材の利用によるもの	0.0 トン	0.0 トン				
	再生可能エネルギーを利用した電力又は熱の供給によるもの	0.0 トン	0.0 トン				
	グリーン電力証書等の購入によるもの	0.0 トン	0.0 トン				
	温室効果ガス排出量の削減又は吸収の量の購入によるもの	0.0 トン	0.0 トン				
合計	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン				
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	定期的に近隣の河川清掃を行い環境負荷の低減に努めている。						
特記事項							

注 1 該当する口には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。  
 2 「細分類番号」とは、統計法第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。  
 3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の三年度の事業活動に伴う排出の量又は原単位の数値の平均をいいます。  
 4 「増減率」とは、基準年度と比較した計画期間の平均の増加又は減少の割合をいいます。